

報道関係者各位

新型のさくらんぼ雨よけハウス実証に関する説明会の開催について

近年、春季の気温が上昇し生育が前進することで霜害の発生リスクが高まっているほか、収穫期の高温障害の発生など、温暖化に伴うさくらんぼ栽培への影響が懸念されます。

また、毎年雨よけ被覆等の高所作業時に重大事故が発生しており、作業者の安全確保が課題となっています。

このようなことから、これらの課題を解決するため、霜や高温等の気象災害や安全性に配慮した新型のさくらんぼ雨よけハウスの実証を行うこととしました。つきましては、現地において説明会を開催いたしますので、取材くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和6年3月27日(水) 午後1時30分～2時30分
- 2 場 所 農業総合研究センター園芸農業研究所(寒河江市大字島字島南423) 研修棟前集合
- 3 主 催 農林水産部農業技術環境課
- 4 参集範囲 JAグループ、県関係機関等
- 5 内 容
 - (1) 施設の概要
説明者：農林水産部農業技術環境課 温暖化・エネルギー技術主査 高橋由信
 - (2) ハウス構造と防霜・高温対策方法
説明者：農林水産部農業技術環境課 温暖化・エネルギー技術主査 高橋由信
株式会社鈴商 商品開発部 部長 安達勇
 - (3) 意見交換

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



<問合せ先>

農業技術環境課 副主幹 遠藤宏幸
電話：023-630-2446
報道監 農林水産部次長 齋藤邦仁